



「少子化対策の評価と提言

— 考えよう、家族・企業・政府それぞれの役割 —



本シンポジウムは、独立行政法人日本学術振興会の委託プロジェクト研究である「課題設定による先導的人文学・社会科学研究推進事業（実社会対応プログラム）『少子化対策に関わる政策の検証と実践的課題の提言』委託事業」および「課題設定による先導的人文学・社会科学研究推進事業（グローバル展開プログラム）『国際比較可能データによる男女共同参画と家族の役割変化の多面的動学分析』委託事業」の研究結果を発表することを目的に、中央大学研究推進支援本部並びに慶應義塾大学パネルデータ設計・解析センターの共催で開催するものです。
 当該事業の参画機関による発表並びに異分野の外部有識者・研究者を招聘し、少子化対策の現状と課題について、一般向けにわかりやすく説明するとともに、今後の少子化対策のあり方を議論します。

プログラム	
12:00	開 場
12:30	開会の辞（独立行政法人日本学術振興会 研究事業部 研究事業課長 児島明佳氏）
12:40 - 12:55	当該事業主旨説明（中央大学 経済学部 教授 阿部正浩）
13:00 - 13:20	成果報告 1（一橋大学 経済研究所 准教授 児玉直美）
13:25 - 13:45	成果報告 2（一橋大学 経済研究所 准教授 宇南山卓）
13:50 - 14:10	成果報告 3（明海大学 経済学部 講師 佐藤一磨）
14:10 - 14:20	《 休 憩 》
14:25 - 14:45	成果報告 4（中京大学 現代社会学部 教授 松田茂樹）
14:50 - 15:10	成果報告 5（慶應義塾大学 商学部 教授 山本勲）
15:15 - 15:35	成果報告 6（中央大学 経済学部 准教授 松浦司）
15:35 - 15:50	《 休 憩 》
15:55 - 16:55	パネルディスカッション
17:05 - 17:25	総括（慶應義塾大学 商学部 教授 樋口美雄）
17:25	閉会の辞（中央大学研究推進支援本部 本部長 加藤俊一）
17:30	終 了

[日 時] **2015年7月3日(金)**
 (12:30 - 17:30)

[会 場] **中央大学駿河台記念館 610号室**
 (東京都千代田区神田駿河台 3-11-5)

[URL] https://inquiry.chuo-u.ac.jp/real_society/
 ※上記ページからお申込みいただけます。

[共 催] 中央大学研究推進支援本部
 慶應義塾大学パネルデータ設計・解析センター

[お問い合わせ先] real_society2015@tamajs.chuo-u.ac.jp
 ●本研究は JSPS 課題設定による先導的人文学・社会科学研究推進事業の委託を受けて実施するものです。

